

○ 「坂上直哉の足跡をたどる」 偲ぶ会 @建築会館

開催日:令和5年4月27日

昨年4月に永眠された美術家・坂上直哉さんを「偲ぶ会」の式典を総合舞台上で受注。

坂上直哉さんは、極限まで薄くしたステンレスを自在に操り、羽田・成田両空港に設置されたモニュメントや、大阪・四天王寺学園講堂の「映し曼荼羅」などを手掛けた美術家。日本建築美術工芸協会会員。式典は田町の建築会館前広場で行われました。式典進行にあたって、スクリーン投影素材の、出しのタイミングが決まっておらず、主催者側とのコミュニケーションを図るのに苦労した場面がありましたが、各セクションが連携して慎重に進めました。ステージや機材は小規模ですが、舞台製作・音響・照明・映像(150吋スクリーン使用)の各セクション協力のもと、技術力を発揮しました。

※追悼展 Part 1 「坂上直哉の足跡をたどる ～ステンレスで絵を描きたい～」

4/23-28 開催

※追悼展 Part 2 「坂上直哉の足跡をたどる ～紋なす場のアート～」

9/18-23 開催

